

# 報知新聞

第百五十一号

官城縣百理郡十二小區百理野の農熊沢  
 松之助八年齢五十路の坂七越の老て益  
 壯健なる同郷芥藤豊吉の后妻との  
 容色小想とる母夫が留守の雨の空居  
 是路に深し夜中とらりわ松之助思  
 の 貧困の豊吉のわへ金に換て  
 乞ひ時扶養を契りんのと娘言と  
 依頼しと斯と談合及及びに豊吉點  
 頭て左迄の懇望の難く十由と一  
 りの妻と嫁とく就る父と娘と健  
 引取めりしと返さるれ仲人婆  
 て引受て先きの娘と連子俸妻  
 合せ父の母は具一家同時の三夫  
 姉と揃ひる世も稀る吉瑞多  
 けり  
 のんく舎南龍詩



公産錦昇屋

彫工 銀